

2019年3月18日

寄託者 各位

一般社団法人 日本冷蔵倉庫協会  
業務委員会 委員長 西願 廣行



大型連休への対応についてのお願い

謹啓

早春の候、貴社ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は、当協会会員が大変お世話になり誠に有難うございます。

さて、皆様ご承知の通り、本年4月下旬から5月初旬にかけての連休期間中、天皇のご退位と新天皇ご即位に伴う祝日が法制化され、その前後の休日祝日を含めると最大で10連休という過去にない大型連休となります。

この大型連休に対し、当協会では会員各事業所の混乱をできる限り小さくするため、以下の点に対し寄託者各位にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

1. この度の大型連休期間中は原則休業となり、この間の営業については事前に会員事業所へお問い合わせください。  
会員においては、必要性の高い業務を優先的に考慮し、その他は連休の前後での対応となるものと思われます。又、会員各事業所の休業日に寄託者各位のご依頼により発生した業務については、標準冷蔵倉庫寄託約款の規定により休日割増の対象となりますのでご理解ください。
2. 大型連休中のやむを得ない業務については、出来得る限り早めの入出庫依頼をお願いします。なるべく早く、2～3週間前までには会員各事業所にご連絡ください。
3. 4月22日の週は各倉庫の混雑が予想されます。この週の入出庫についても格別のご配慮をお願いします。又、5月7日の週についてもこれに準じて頂ければ幸いです。
4. 大型連休に伴い、港湾の各機能についても休業等が予想され、輸入コンテナの搬出に際し、この大型連休に起因するデマレージが数多く発生することとなります。これに対し、輸入・船積みの時期調整をお願いいたします。又、これに起因して発生するデマレージについても標準冷蔵倉庫寄託約款上、寄託者又は輸入者のご負担となるものと思われますのでご承知おき下さい。

以上、

大型連休の状況をご賢察の上ご対応の程、重ねてお願い申し上げます。

謹白